

平成 30 年度埼玉県オハイオ州スカラシップ 機会工学インターンシップコース 12 月レポート 「折り返し地点」

江原 猛

Coolant Oil

先月までに引き続き、クーラントオイルの自動調節のシステム作りをしました。センサーは 11 月に設置し終わったので今月はオイルラインを引いていました。工場の上の方をオイルラインが通っているのですがそこから各マシニングセンタへのオイルラインを作成しました。巨大な脚立を使ってクーラントオイルのラインを引いたのですが高すぎて腰が引けてしまいました。それと同時にセンサーなどの配線も行いました。そのため、来月にはプログラムを入れてこのプロジェクトを完遂できると思います。



使用した脚立

Driving in Canada

12 月後半になるとインターンシップも終わり冬休みに入りました。この冬休みを使ってカナダのトロントに行きました。皆さんご存知の通り、カナダとアメリカは陸続きのため車で国境を越えることができます。島国に住んでいる日本人からするとあまり馴染みのないことですがドライブ感覚で国境を越える人もいるそうです。国境を越えるとすぐにアメリカとカナダの違いが見られました。それは標識です。アメリカではマイルやフィートを使っているのに対し、カナダでは日本と同じキロメートル、メートルを使っていました。また、カナダではフランス語が英語と同じくらい使われていて一部地域では公用語になっているほどです。そのため、標識もほとんどが英語とフランス語の二か国語で書かれていました。

さて、カナダのトロントに行った目的ですがスキーをしに行きました！朝起きてスキー場に向かったわけですが、スキー場に近づくにつれて車も少なくなっていく除雪もされていないどこまでも長い道路を延々とドライブしました。これぞ外国の道路といった感覚でした。



スキー場へ続く道

Christmas present

そのようなことを経てようやくスキー場について一人でスキーをしているとそのスキー場でインストラクターをしている方が「今日はオフだからクリスマスプレゼントとしてプライベートレッスンをプレゼントするぜ！」と、言ってマンツーマンで指導してくれました。外国人のノリの良さにはしばしば驚かされます（笑）



インストラクターの方と



晴天でした！